

研究室概要

輸送包装研究室は、輸送現場で問題となっている包装技術に関する広範な領域を研究教育の対象にしており、輸送中に物が壊れないような包装を考える日本で唯一の研究室です。研究室の輸送包装試験機群は他大学にはないユニークなもので、物流・包装関連企業等からの共同研究プロジェクトを積極的に受け入れており、伸び伸びとした研究教育環境を提供しています。学生たちは在籍中の研究を通じて関連企業技術者と交流し、卒業生の多くは包装技術者として活躍しています。

研究テーマ

D1: ハイブリッド緩衝・防振包装設計手法の提案
 M1: 段ボール箱積重ね荷重時の変形速度
 B: 簡易衝撃記録計による包装貨物落下高さ評価
 B: 傾斜床振動試験による段ボール箱擦れ損再現
 B: ハイブリッド自由落下試験の有効性評価

産学共同プロジェクトパートナー

レノォー, 京セラドキュメントソリューションズ, 神栄テストマシナリー, 神鋼物流, 損害保険ジャパン日本興亜, 山九, TSK, アイテックス, エクサーチ

卒業生の進路(包装関連)

曲阜師範大学, 大連工業大学, 大阪府産業技術総合研究所, あいち産業科学技総合センター, 神栄テストマシナリー, 日立物流, パナソニック, シャープ, レノォー, オリンパス, 資生堂, 三菱電機ロジスティクス, ザ・バック, キューピー, 京セラドキュメントソリューションズ, TSK, 東芝ロジスティクス, アイロップ, 神鋼物流



忘年会(2015.12.25)

博士論文実績

- ・繰り返し衝撃による被包装物の蓄積疲労損傷評価に関する研究: 15
- ・包装貨物振動試験の精度向上に関する研究: 14
- ・Study on Improvement of Evaluation Methodology of Cushioning Packaging: 13
- ・Multi-criteria Evaluation for Selecting Sustainable Protective Packaging: 10
- ・包装貨物落下試験の等価性に関する研究: 10
- ・Study on Optimum Tension of Securing Rope: 09
- ・紙系緩衝材を用いた包装設計に関する研究: 08
- ・ガタを有する被包装物の振動に関する研究: 08
- ・輸送包装のための製品衝撃強さ評価に関する研究: 03

修士論文実績

- ・包装貨物評価のためのハイブリッド自由落下試験に関する研究: 16
- ・摩擦試験による段ボールの擦れ損進行: 14
- ・段ボール箱クリープの簡易推定: 13
- ・段ボール静圧縮強度の統計的検討: 13
- ・段ボール箱の輸送振動擦れ損を再現する簡易試験法: 12
- ・Improvement of Equivalent Drop Theory for Transport Packaging Design: 11
- ・クッションカーブを利用した緩衝包装設計に関する研究: 11
- ・段ボール箱の必要圧縮強度に関する研究: 11
- ・包装貨物の蓄積疲労からみた配送用手押し台車のハザード評価: 10
- ・包装貨物振動擦れ損評価に関する研究: 10
- ・段積みされた段ボール箱の圧縮強度に関する研究: 09
- ・緩衝包装材の性能評価に関する研究: 08
- ・外装箱表面の擦れ損評価に関する研究: 08
- ・荷台振動間欠計測の有効性について: 06
- ・パレットロード振動不安定挙動に関する研究: 06
- ・緩衝包装等価落下試験に関する研究: 05
- ・防錆梱包の品質保証に関する基礎的研究: 03
- ・パレットロードの荷動き挙動に関する基礎的研究: 02
- ・振動による段積み貨物の荷崩れ現象に関する研究: 00
- ・段積みされた製品の衝撃強さについての検討: 00
- ・宅配便貨物が受ける衝撃に関する基礎的研究: 98